

千葉・大阪に物流拠点

住商、主要道・都市部に近接

住友商事は31日、一設は延べ床面積が約8万2000平方メートルの大消費地に近い千葉県柏市と大阪府高槻市に物流施設を完成させた



と発表した。柏市の施設は延べ床面積が約8万2000平方メートルの大消費地に近い千葉県柏市と大阪府高槻市に物流施設を完成させた

もアクセスしやすい。住宅が広がる高槻市の施設は不動産開発のSMFLみらいパートナーズ（東京都千代田区）との共同開発物件。新名神・名神高速道路の高槻ICから15分の場所にあり、大阪府中心部への配送にも使える。延べ床面積は約2万9000平方メートルと中規模だが、2・3階の床荷重は標準と比べて約3割大きい2・5層は同一層高い6・5層と保管効率を高めた。いずれも住友商事が消費地に近いエリアに展開する物流施設「ソシラ」シリーズの物件で、利用する物流会社が決まり6月をめどに満床稼働を見込む。同シリーズで累計16・17件目の完成で、計画中の物件も含めると27件まで拡大している。電子商取引（EC）の拡大に伴う物流逼迫（ひっばく）や運送業界のドライバードライバー不足に対応する。

送に適する。首都圏を環状に結ぶ国道16号線に面し、常磐自動車道の柏インターチェンジ（IC）へは1分の場合に位置して都心部に

大阪府高槻市に完成した物流拠点